



第22期 定時株主総会

株式会社オプトラン

地震その他の状況が発生した場合

事務局のガイダンスに従ってください

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 対 応

- 会場入口付近の複数個所にアルコール消毒液を設置し、受付にはマスクを用意しております
- マスクを着用頂けない場合、ご入場できません
- 当社役員および株主総会スタッフはマスクを着用いたします

株主専用ウェブサイト

株主総会の模様をライブ中継いたします

会場内では

- スマートフォン/携帯電話は、電源を切るか、マナーモードに切り替えてください
- 撮影、録音、喫煙はご遠慮ください
- 会場の様子をビデオカメラにて記録いたします

第22期 定時株主総会

株式会社オプトラン



開 会

出席株主数及び 議決権数



監查報告

事 業 報 告 及 び 計 算 書 類

お手元の招集ご通知

9ページから31ページをご覧ください

(決議事項については40ページから48ページ)

事業の経過及び成果

▶ **新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、
経済活動が抑制され、厳しい状況**

中国



いち早く経済活動を再開し、景気は緩やかに回復

欧米



**経済活動は抑制され、
依然として経済の先行きは不透明な状況が続く**

- 新たな成膜技術開発を積極的に行う
- 優秀人材の追加的採用を強化
- 新型装置の市場へのリリースを積極化
- 多様な営業活動を積極的に展開し、装置の早期検収に努めた
- 原価改善や経費削減を図る

➤ しかし、売上高・利益は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業投資マインドが後退し、減収減益

スマートフォン



カメラ複眼化、筐体への加飾、
カメラ部分への新たな成膜等の成膜需要

カメラレンズ



監視カメラやIRカットフィルタの成膜需要

IoT



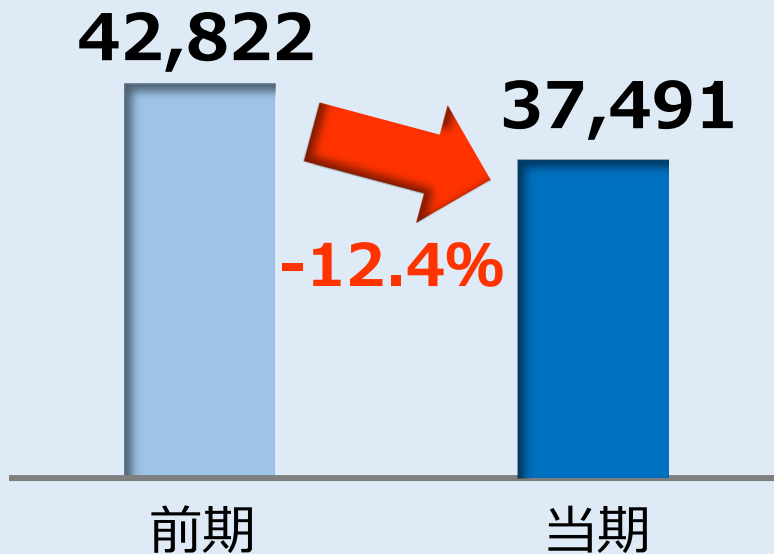
- ・車載パネルへの成膜
- ・半導体ウェハへの成膜
- ・医療機器へのパネルやレンズへの成膜
- ・スマートウォッチ等のウェアラブル端末への成膜
- ・AR/VR機器への成膜、
- ・光通信機器向けの成膜 等

- 5G関連の光通信向け・自動車・半導体・医療関連等のIoT関連やLED向け成膜装置の受注は好調に推移
- ALD装置は複数台の受注獲得に成功し、2021年以降の新たな成膜技術の展開につながる実績をあげた
- その他新型装置も今後の市場への供給を準備

➤ 2020年は受注につなげる準備期間として充実した研究開発成果を挙げた

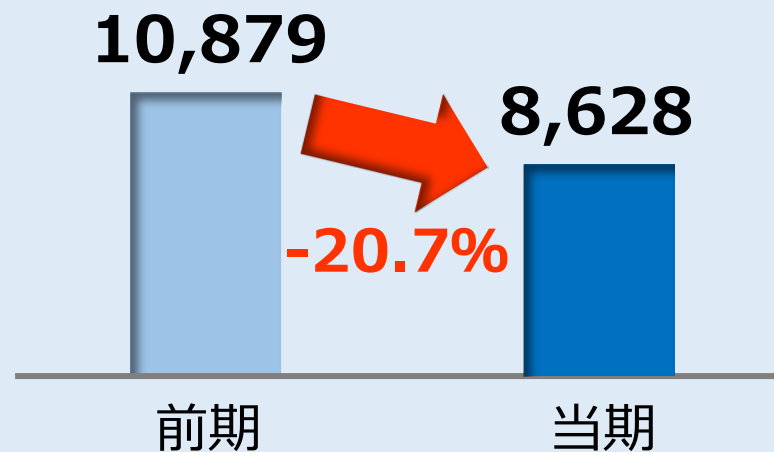
売上高

(百万円)



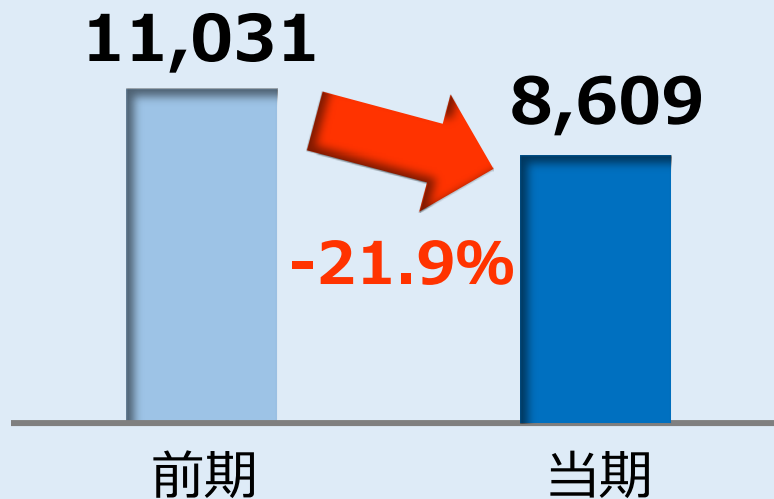
営業利益

(百万円)



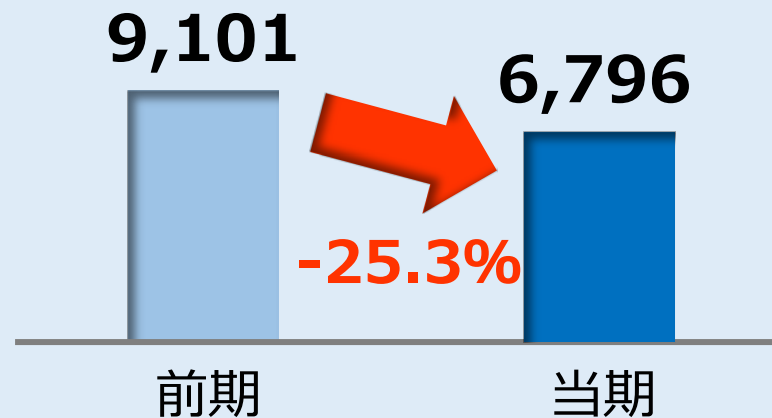
経常利益

(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



設備投資の状況

2020年度 設備投資額の総額

7億6千4百万円

(ご参考：研究開発費は31億5千万円)

資金調達の状況

重要な企業再編等の状況

Afly solution Oy
2020年9月に株式を追加取得し
連結子会社に

直前 3 事業年度の財産 及び損益の状況 重要な子会社の状況

お手元の招集ご通知
10ページから11ページをご覧ください



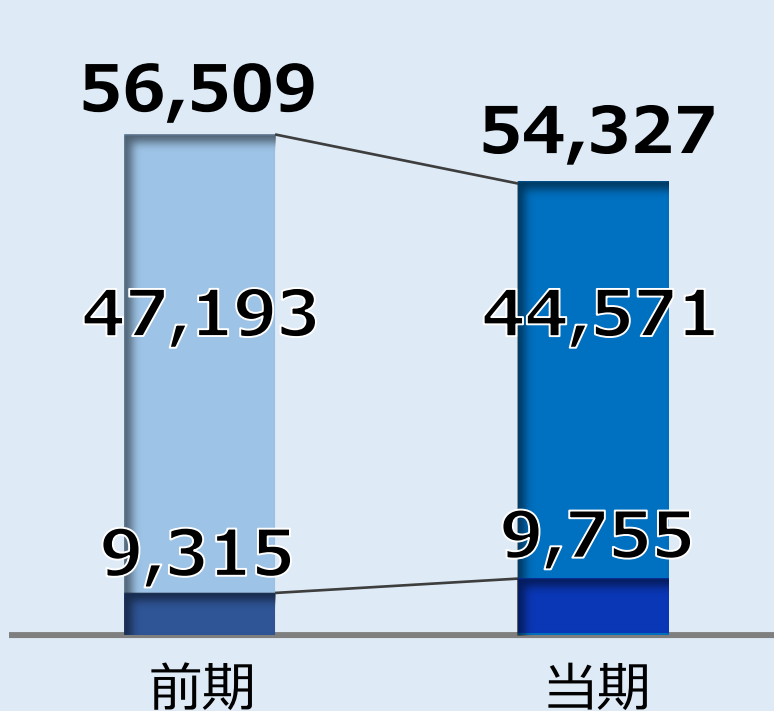
主要な事業内容
主要な営業所及び工場
使用人の状況
主要な借入先の状況
その他企業集団の現況に関する重要な事項

お手元の招集ご通知
14ページをご覧ください

連結貸借対照表

お手元の招集ご通知
26ページをご覧ください

(百万円)



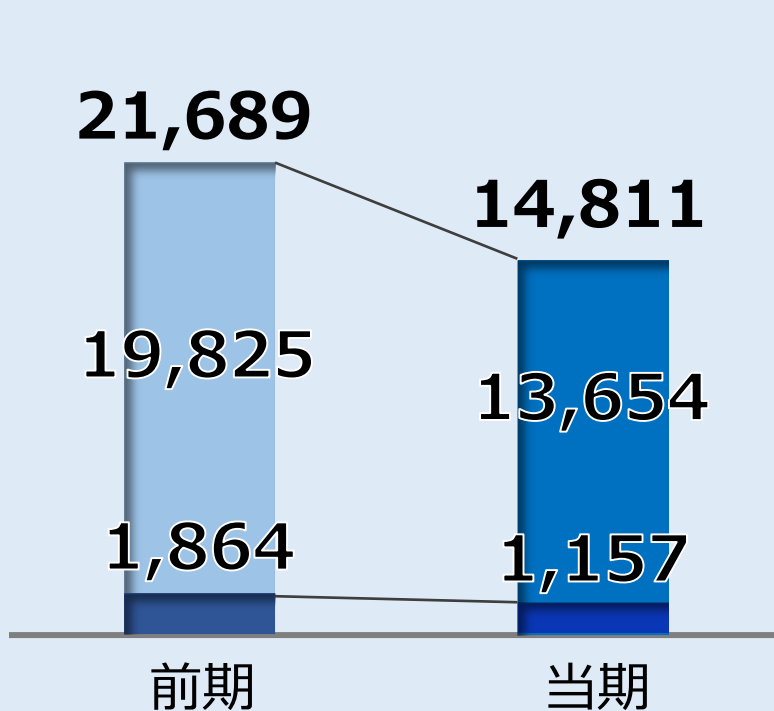
資産合計 : -2,181

流動資産 : -2,622

固定資産 : +440

負債の部

(百万円)

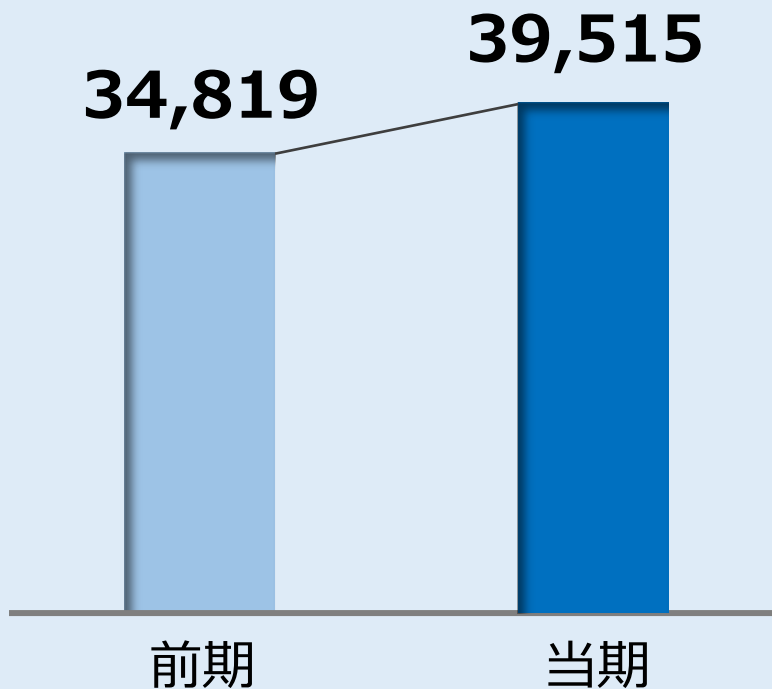


負債合計 : -6,877

流動負債 : -6,170

固定負債 : -707

(百万円)



純資産合計 : +4,696

- ・資本剰余金 : +305
- ・利益剰余金 : +4,252

連結損益計算書 連結株主資本等変動計算書

お手元の招集ご通知
27ページから28ページをご覧ください

単体ベースの計算書類

お手元の招集ご通知
29ページから31ページをご覧ください

株式の状況
新株予約権等の状況
会社役員の状況
会計監査人の状況
業務の適正を確保するための体制及び
当該体制の運用状況

お手元の招集ご通知
15ページから25ページをご覧ください

対処すべき課題

お手元の招集ご通知
12ページから13ページをご覧ください

- 2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で世界経済はかなりの減速を強いられ、当社事業活動にも影響

しかし・・・

- 新たな成膜技術を取り入れた研究開発活動は進展
- 各種の新型装置開発完了により、
受注マーケティングを開始出来る体制が整った。

➤ 2021年以降の受注規模が拡大して行く可能性が見込まれる

1 市場・お客様ニーズに対応した研究開発強化

光学薄膜技術のみならず、他の成膜技術・半導体加工技術等との融合が重要

- ・株式会社オプトラン
- ・光馳科技（上海）有限公司
- ・光馳科技股份有限公司（台湾）
- ・Afly solution Oy（フィンランド）

優れた製品開発、生産技術向上、
グローバルで多様な人材採用による
技術力強化、産学連携による新技術
の研究開発及び新事業の創出

2 グループ経営強化及び各拠点独自機能の発揮

株式会社オプトラン



- ・グループ全体の研究開発やマーケティングに関する統括・事業活動の推進を中心的に行う
- ・グループ全体の事業基盤拡大に取り組む
- ・新たな研究開発拠点の取得を計画する

光馳科技（上海）
有限公司



- ・生産工場としてグループの中心的役割を担う
- ・生産コスト削減・生産効率向上・品質管理を徹底
- ・生産拠点での研究開発機能を重視し、新成膜技術の生産移行を円滑に行えるよう強化
- ・新たに研究開発棟を新設し、新型装置開発に積極的に取り組む

光馳科技股份
有限公司（台湾）



当社成膜装置の技術との融合により、新型装置の開発・販売に取り組む

3 事業規模拡大への対応・投資

- 成膜装置生産、プロセス開発の総合的な成膜装置提供サービスを強化し、さらに、技術開発成果として新型装置売上高30%以上を目指す
- 日本および上海にて研究開発施設の取得を行い、光学薄膜技術から周辺技術との融合による事業展開の拡大を目指す
- 新技術に注目した国内外でのM&A・出資や協力関係構築を活発化
- 技術取得目的の既存投資および新規投資のリターンの確保に努め、株主価値のさらなる向上を目指す

4 SDGs・ESGの取り組み

～環境・社会～ *ES*

- 環境負荷を低減した製品開発等に積極的に取り組み、環境社会に配慮した企業活動を目指す

～ガバナンス～ *G*

- 経営体制を強化し、コーポレート・ガバナンスの充実を図る
-
- ステークホルダーと積極的な対話を行い、信頼性及び透明性の高い経営を目指す

社員及びその家族、お客様をはじめとするステークホルダーの安全確保・感染防止を優先し、各国政府及び地方自治体の要請、指導にできるだけ応えとともに、事業に及ぼす影響を最小限に抑えるべく、必要な対応を行う



**徹底的な対策を講じることで2021年度での
感染拡大による影響は限定的となる見通しである。**

第1号議案

剰余金処分の件

期末
配当金

当社普通株式1株につき金50円、
総額 **21億4,855万2,650円**

* 配当効力発生日：2021年3月25日

第2号議案

取締役 6 名選任の件

林 為平

範 賓

山田 満男

林 敏

樋口 武

山崎 直子

第3号議案

監査役 3 名選任の件

小林 信一

佐々田 博信

片山 律

質 疑 応 答

- 会場にご出席の株主の方からのご発言にあたりましては、お手元の「入場票の番号」をおっしゃっていただいたあと、ご発言ください。
- 株主総会の模様をライブ中継致しておりますので、お名前はおっしゃらないようお願いいたします。

議案の採決

第1号議案

剰余金処分の件

期末
配当金

当社普通株式1株につき金50円、
総額 **21億4,855万2,650円**

* 配当効力発生日：2021年3月25日

第2号議案

取締役 6 名選任の件

林 為平

範 賓

山田 満男

林 敏

樋口 武

山崎 直子

第3号議案

監査役 3 名選任の件

小林 信一

佐々田 博信

片山 律

取締役及び監査役のご紹介

取締役

林 為平 範 賓 山田 満男

林 敏 樋口 武 山崎 直子

監査役

小林 信一 佐々田 博信 片山 律

閉 会



第22期

定時株主総会

ご出席いただき、まことにありがとうございました

株式会社オプトラン